

平成24年度 永年勤続優良従業員
・優秀従業員表彰式を開催！



26事業所・58名を表彰！

11月14日、網走セントラルホテルにおいて標記表彰式を開催しました。
これは会員事業所の従業員の労働意欲向上と定着を図り、企業の発展に繋げようという例年おこなっているものです。
本年度、表彰を受けたのは5年ごと40年勤続までの永年勤続優良従業員53名と企業等への貢献が認められた優秀従業員5名の58名。
表彰式では網走市水谷市長を



祝賀会の様子

祝賀会場では事業主らが従業員に對し、日頃の勤勞を稱え、いの言葉や葉をかける様子が見受けられました。

をはじめ、オホーツク総合振興局磯部産業振興部長のほか、表彰を受ける事業所の代表者や当所役員議員にご出席いただく中、中原会頭より表彰者一人ひとりに表彰状が手渡されました。
表彰式終了後、祝賀会が開催され、参加者全員に景品が当たるビンゴ大会が行なわれ、会場は大変盛り上がりしました。

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目

TEL 0152(43)3031

FAX 0152(43)6615

<http://www.cci.knc.ne.jp>

平成24年12月1日

No. 205



信金（栗田専務）に要望する中原会頭

要望内容は①年末の資金需要期に各種制度を積極的に活用し、更なる中小企業金融の円滑化を図る。
②中小企業金融円滑化法終了後も、中小企業の支援を行い金融コンサルティング機能の充実・強化を図る。
金融機関側この要望を受け止め「地域の企業、経済が潤うように努めていきたい」と共存共栄の理念のもと全面的に協力する旨回答がありました。

11/5

中小企業年末資金等の
金融円滑化を要望

10/29

当所議員会研修会を 開催！

当所会員の代表である役員議員（議員会）の方々に対し、政治や経済、地域振興に関する諸課題の研究を通じて地域経済の振興に役立ててもらおうと標記研修会を開催しました。

今回は関係団体の方々にもご参加いただき十勝毎日新聞社の林浩史社長を講師として招き、『情報発信からみる地域振興』をテーマに地域活性化の可能性について講演していただきました。

林講師は『新聞やメディアは地域と市民を結ぶ重要なコミュニケーションの一つ、地元の人が地域の状況を把握していなければ外部の人達に地元の良さを伝えることは出来ない。地域のコミュニケーションを深化させ、メディアが



地域振興の役割を果たすことで地域も活性化するとお話しされました。

11/10・11

第1回まちなかマルシェを開催！

網走TMO事業委員会では、街中に、にぎわいと呼び起こそうとまちプラ（南4西1）において、第1回『まちなかマルシェ』を開催しました。

当日は網走産品である地場の野菜や水産加工品など“網走の味覚”を格安で販売。

また、網走桂陽高校商業科の生徒達も自らが企画・開発したスイーツ3種類も販売いたしました。まちプラに隣接する赤川商店、金川商店、関青果店の3店もマルシェに協賛し、自慢の一品を格安で提供され2日間行われたマルシェは、多くの市民が訪れ、予想以上の売上で商品を追加して販売するなど大変好評の内に終了しました。



～ 会員の皆様にお知らせ ～

参加店でのお買物を『わくわく！スクラッチキャンペーン』を実施中！

12月1日（土）より、全市連合大売出し実行委員会主催の『わくわく！スクラッチキャンペーン』を実施中です。

本年の企画は、お買物をしたお店でスクラッチカードを削っていただき、その場で景品が当たるもので、市内100件以上のお店にご協力いただいております。

今回の目玉景品は、現金10万円（5本）のほかに、現金1万円（50本）や参加店で使用することができるお買物券など、たくさん景品をご用意されております。当キャンペーンは12月31日（月）まで実施中です。この機会に是非、参加店でののお買物をお楽しみ下さい。



平成24年度の年末調整分より所得税
生命保険料控除が変更になります！

◆納税者が一定の生命保険料、介護医療保険料及び個人年金保険料を支払った場合には一定額の所得控除を受けることができる生命保険料控除が次のとおり変更されました。

◎これまでの控除について

- ・生命保険料控除（最高5万円）
- ・個人年金保険料控除（最高5万円）
- 2本の合計、最高10万円が所得控除可能でした。

◎平成24年度からの控除について

- ・生命保険料控除（最高4万円）
- ・個人年金保険料控除（最高4万円）
- ☆介護医療保険料控除（最高4万円）

☆が新設され3本の合計、最高12万円が所得控除できるようになり、総額は2万円増えましたが、個別の最大控除額が5万円から4万円へと1万円ずつ減額されました。

また、介護医療保険料控除については、介護保険と医療保険の両方が適用になります。

既存契約（平成23年度12月末日までの契約）については、平成24年度以降もこれまでの控除額が適用されます。

※詳細につきましては、当所もしくは最寄の税務署までお問い合わせ願います。

若手社員研修会を 開催！

本研修会では、4月に行った新入社員研修に参加した従業員および入社して3年以内の従業員を対象に、仕事の振り返りと日常生活の基本作りを復習する他、社内でのコミュニケーション能力や応用力・実行力・向上力を高めることを重点に若手社員研修を実施しました。

講師には当所議員で日本ホワイトファーム㈱、人事部長である瀬尾哲巳氏を招き12事業所、20名の従業員の方々に参加していただきました。

研修会終了後、参加者から感想をお聞きしたところ「今回、この研修に参加したことで企業のルールやチームワークについて復習することができてとても勉強になった」とお答えいただきました。



研修を受ける受講生達

(網走商工会議所青年部) YEGだより

『あばキャラグランプリ』 グランプリが決定！

11月22日(木) 網走のキャラクターを誕生させる『あばキャラグランプリ』(YEG企画)の最終選考会を網走セントラルホテルで開催いたしました。

選考会には、水谷市長をはじめ網走市内まちづくり団体代表など約20名が参加し、応募数300を超える作品が慎重に審査され「あばキャラグランプリ」が確定いたしました。

この度、応募いただいた皆様や審査にご協力いただいた皆様に対しまして厚くお礼申し上げますとともに誕生した『あばキャラ』をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



『あばキャラGP』に選ばれた
渡邊晃子さんの作品

健康管理・体力維持 の意識を高まる例会 を開催

11月20日(火) YEGでは、日頃、仕事等で体を酷使している当会のメンバーに対して体力測定を行い、その結果を基に元YEGのメンバーで東京農業大学准教授スポーツ生理学を研究している桜井智野風氏を講師として招き、アドバイスを改善方法について指導していただきました。



体力測定を受けるメンバー達

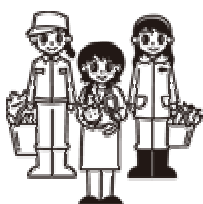
(網走商工会議所女性会) 女性会だより

これだけは知っておきたい 年金セミナーを開催

女性会では、11月27日(火)市内で経営コンサルタント業を営んでいる、らいふアドバンス㈱代表取締役 里見哲也氏を講師として招き、「知っとく年金制度」をテーマに基本的な年金制度内容や受給の重要ポイント等について講演していただきました。

今回、このセミナーに参加したメンバーは「今まで何となくしか解らなかった制度内容を理解することができた。今後も継続してこのような勉強会を開催して行きたい」とのお話でした。

※女性会では一緒に活動してくれる会員を募集しております。興味のある方はお気軽に当事務局までお問い合わせ下さい。



会員さんの紹介⑨ (株)ビスターレ・ビスターレ 代表 アルジュン・アディカリ

今回紹介するお店は、7年前に網走市内ではじめてネパール・インド料理専門店としてオープンし、現在は道内に8店舗出店されているカフェレストラン「ビスターレ・ビスターレ」さんをご紹介します。

開業は平成17年、網走市内で母国（ネパール）の料理（カレー）のお店を出したいと考えていた頃、偶然友人に「一緒に飲食店をやってみないか」と誘われたのがきっかけでした。それまでは実家がホテルを営んでいることもあり、市内のホテルで日本語を学びながら夢に向い、経営の勉強をするのに必死だったそうです。その努力は、出店する際にも活かされ、地元ネパールで一番人気のあるカレーレストランに飛込み自ら修行して学び、その味をベースに日本人の口に合う味にアレンジしているそうです。

また、ネパールから取り寄せた香辛料と道内の食材を合わせて作るカレーとナンは、お客様に大変好評で現在も美味しさを追求するためカトマンズのレストランと交流を

図り、そこに勤めていたシェフもお店で腕を振るっているそうです。

しかし、ここまで来るまでには、母国語以外話せないシェフやスタッフに基本的な接客や味付けをレクチャーするのに大変苦労したそうです。その辛さ以上にたくさんのお客様が喜んでくれたり、新たなお友達を紹介してくれたりと、うれしいことや楽しい事があつたからこそ、これまで継続してることが出来たそうです。

今後の展望として「開業して7周年を迎える事ができましたが、これまで以上に味・接客はもちろんのこと、スタッフ

フの教育を見つめ直し、お客様に喜んでいただくける店舗作りを目指します」とのことでした。



アルジュン代表

店内の様子



11月に開催された「ふるさとアーティストフェステバル」では、きり紙などの

パフォーマンスからクラシック、ジャズまで楽しませていただきました。今回はプレ開催ということでしたが、多彩なアーティストに驚きました。

そのうちの幾人かが、網走を離れてから豊かな自然の中で育ったことの有難さを実感したそうです。天才は美しい環境の下で育まれるといわれますが、網走の雄大な自然が彼らを育んだのでしょ

うか。モヨロ貝塚や郷土博物館、市立美術館などの存在も影響したのかもしれない。

世界最南となる流水は厳しい寒さをもたらす一方で日々姿を変え、能取岬からの夕陽は刻々と表情を変えて飽きることがありません。

風の人(転勤族)からみた網走(9)

網走海上保安署

署長 前田 和 俊 さん

ながら美しい四季の移ろいを感じ、癒される想いの中で過ごさせて頂けることに感謝する毎日を送ることが出来ます。

最近、新鮮な空気と緑の中を歩くことが日課になりました。

食材の素晴らしさはいまでもなく、海の幸はもちろん、野菜がとて甘くて美味しいので、今では野菜中心の食生活になっています。

網走はこれまで人々に愛されてきた恵まれた街のように感じます。

微力ではありますが、網走の海を守っていく力になればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



海のもしものは118番（網走海上保安署）